

治安維持法は、日本がポツダム宣言を受諾したことにより、
政治的自由への弾圧と人道に反する悪法として廃止されました。
国の作為で引き起こされたこの弾圧による犠牲者への謝罪と賠償は、
戦後70年経った今日も行われていません。

1925年治安維持法が制定されてから廃止されるまでの20年間に多大な弾圧犠牲者を生み出しました。犠牲者の多くは戦争に反対し、平和と民主主義を希う前途有為な青年・学生でした。多くの犠牲者の家族、縁者は「アカ」「非国民」「国賊」の汚名を着せられ、一家離散、名前を変えて身をひそめて生きました。その数は数十万人に及び、うち

送検者は68,274(内起訴者6,550)人

特高警察の拷問で虐殺された者93人

刑務所での虐待・暴行、発病などの獄死者400人余

(2016年4月30日現在、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟調べ)

今日、私たちは全犠牲者を代表して、国会議員のみなさまに心から訴えます。

国会が私たちの声に耳を傾け、 請願を採択して下さい



水谷安子
102歳

社会科学書所持
で検挙・拷問をう
けのち樂鴨拘置
所拘留。45年10
月10日釈放



杉浦正男
101歳

出版工クラブ(親
睦会)活動。横浜
刑務所服役中妻
爆死。45年10月
6日釈放



松本五郎
95歳

旭川師範学生・生
活図画を描いて逮
捕・拷問・旭川刑務
所に長期拘留。42
年12月26日釈放



菱谷良一
94歳

旭川師範学生・生
活図画を描いて逮
捕・拷問・旭川刑務
所に長期拘留。42
年10月26日釈放



市吉澄枝
93歳

社会科学書所持
で検挙。千葉刑務
所に拘留。45年8
月24日釈放

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部

〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目4番4号 平和と労働センター・全労連会館
TEL 03-5842-6461 FAX 03-5842-6462 E-mail chian@bz03.plala.or.jp
URL <http://chian.yokochou.com/>